

令和元年11月20日

幕別町議会議長 寺林俊幸 様

陳 情 書

「オスプレイを考える会」

代 表 〒089-0612 北海道中川郡幕別町明野426-5

長坂政幸 

〒089-0531 北海道中川郡幕別町札内暁町248-81

新井妙子 

〒089-0552 北海道中川郡幕別町札内あかしや町43-51

猪股寛 

〒089-0614 北海道中川郡幕別町緑町12

伊澤秀幸 


〒089-0624 北海道中川郡幕別町軍岡110

角谷直子 


〒089-0624 北海道中川郡幕別町軍岡110

角谷悦章 


〒089-0532 北海道中川郡幕別町札内豊町5

斉藤多恵子 

〒089-0614 北海道中川郡幕別町緑町12-41

時田ちず子 

〒089-0614 北海道中川郡幕別町緑町12-34

藤岡博史 

〒089-0576 北海道中川郡幕別町古舞736-4

星野千春

〒089-0576 北海道中川郡幕別町古舞512

堀田誠嗣

〒089-0535 北海道中川郡幕別町札内桜町54-6

松本清隆

「日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求める意見書」の採択及び関係諸機関への提出に関する陳情書

#### 1. 陳情の趣旨

(1) 防衛省は本年4月10日、米軍輸送機オスプレイなどを用いた日米共同訓練を来年1月から3月の間の2週間ないし4週間にわたり道内で行なうと発表した。訓練計画の概要は未定だが、昨年の例から、オスプレイの補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地内の十勝飛行場を使用する可能性が高い。

(2) 帯広駐屯地は、保育園・幼稚園・小中高等学校・大学・病院・老人ホーム・美術館・運動公園などが集まる住宅密集地の中心に位置しており沖縄普天間飛行場と同様の環境下にある。また、帯広駐屯地周辺の高等学校などには、幕別町からも多くの高校生が通学している。

また、帯広駐屯地が補給拠点となれば、米軍輸送機オスプレイが、北海道大演習場・上富良野演習場・矢臼別演習場への往復で補給のために頻繁に十勝管内を飛来することとなり、幕別町上空を飛行することも否定できない。

オスプレイは、別紙1「オスプレイ事故等一覧表」記載のとおり、国内外で墜

落・不時着・緊急着陸・部品の落下などの事故を頻繁に起こしている。

また、防衛省作成の資料においてもオスプレイの騒音は地上からの高さが250フィート（76m）から500フィート（152m）で85デシベル～95デシベル（窓を開けたときの地下鉄の車内や騒々しい工場内に相当する極めて騒々しいレベル）という深刻な騒音の被害や、低周波音による振動によって家具や建具が揺れることで人々が恐怖心や不安感を抱くことがあると言われ、お年寄りや、妊婦、学生、子どもたちの心身への影響、また、多くの農家で飼育されている牛などの家畜への影響も心配される。

- (3) そして米軍は、「住宅密集地の上空や学校などの上を極力飛ばない・低空飛行しない・夜間は飛行しない。」等の協定を守らない現状があります。

全国知事会は昨年7月、国民の生命・財産等を守る観点から「米軍基地負担に関する提言」を決議し、国に対し日米地位協定の見直し等を要請した。また、北海道議会は昨年10月、「日米地位協定のあるべき姿への見直しを求める意見書」を可決した。幕別町議会も今年6月、「日米地位協定の改定を求める意見書」を採択している。

しかし、依然としてそれらの決議や意見書の趣旨が守られていない。従って、幕別町議会としても、町民の生命、健康、平穏な市民生活を守るため、オスプレイが帯広駐屯地を使用しないことを求めるべきと考える。

## 2. 要望事項

別紙2「日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求める意見書」を採択し、関係機関などに送付すること。

別紙 1

オスプレイ事故等一覧 ※米海兵隊 MV22「クラス A」事故

※「クラス A」事故:損害額が 200 万ドル以上、死者発生、乗員の全身に障害が残る場合など

- 1 1991 年 6 月 11 日 アメリカ、試作機が離陸時に制御不能になり、転覆・墜落
- 2 1992 年 7 月 20 日 アメリカ、着陸直前エンジンから出火、川に転落(7 人死亡)
- 3 2000 年 4 月 8 日 アメリカ、着陸降下中、コントロールを失い墜落(19 人全員死亡)
- 4 2000 年 12 月 11 日 アメリカ、夜間飛行中に森林に墜落(4 人全員が死亡)

※2007 年から実戦配備

- 5 2007 年 11 月 6 日 アメリカ、飛行中にエンジンから出火、緊急着陸
- 6 2009 年 5 月 27 日 アメリカ、給油中に機体に引火、外壁損壊
- 7 2010 年 4 月 8 日 アフガンで夜間着陸に失敗、(乗員 20 人のうち 4 人死亡)
- 8 2011 年 7 月 7 日 アフガンで離陸中兵士落下(1 人死亡)
- 9 2012 年 4 月 11 日 モロッコで離陸直後墜落(2 人死亡 2 人重傷)
- 10 2012 年 6 月 13 日 フロリダ州で墜落(5 人負傷)
- 11 2012 年 9 月 6 日 ノースカロライナ州で市街地に緊急着陸
- 12 2013 年 6 月 21 日 アメリカ、着陸時に地表が燃え機体に引火炎上
- 13 2013 年 8 月 26 日 アメリカ、着陸に失敗機体炎上
- 14 2014 年 3 月 2 日 沖縄県嘉手納飛行場に緊急着陸(白煙)
- 15 2014 年 5 月 19 日 訓練中後部ドアが開き兵士落下(1 人死亡)
- 16 2014 年 6 月 26 日 沖縄県普天間基地で落雷によりプロペラ 2 枚破損
- 17 2015 年 5 月 18 日 ハワイオアフ島で着陸失敗、機体大破炎上(2 人死亡)
- 18 2015 年 12 月 13 日 太平洋上で揚陸艦に着艦失敗
- 19 2016 年 10 月 26 日 アメリカ、試験飛行中に基地への着陸失敗
- 20 2016 年 12 月 13 日 沖縄県名護市沖で夜間給油中に墜落大破(2 人負傷)

- 21 2016年12月13日 別オスプレイ降着装置に不具合、普天間基地に胴体着陸
- 22 2017年1月29日 イエメンでハードランディング(3人負傷)
- 23 2017年8月5日 オーストラリア沖で墜落(3人行方不明、その後死亡宣告)
- 24 2017年9月29日 シリアで墜落機体大破炎上(2人負傷)
- 25 2018年2月9日 沖縄県うるま市伊計島の砂浜で落下した部品発見
- 26 2018年8月14日 鹿児島県奄美空港と沖縄県嘉手納基地に緊急着陸
- 27 2019年3月27日 鹿児島県沖永良部空港に緊急着陸
- 28 2019年4月1日 大阪国際空港に緊急着陸

※米空軍作戦用の CV22 の事故なども別にある

## 別紙 2

「日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求める意見書」(案)

日米共同訓練に参加する米軍の輸送機「オスプレイ」の補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地内の十勝飛行場の活用を検討しているとの報道がありました。

帯広駐屯地は、保育園・幼稚園・小中高等学校・大学・病院・老人ホーム・美術館・運動公園などが集まる住宅密集地の中心に位置します。

帯広駐屯地が補給拠点となれば、十勝管外にある北海道大演習場・上富良野演習場・矢白別演習場から、オスプレイが頻繁に整備や補給のために十勝管内を飛来することとなり、帯広駐屯地と矢白別演習場との往復には、幕別町の上空を飛行することが予想されます。

オスプレイは、製造段階からも実戦配備後も、国内外で墜落・不時着・部品の落下などの事故を頻繁に起こしており、度重なる飛来と離着陸の際の事故が懸念されています。

また、深刻な騒音の被害や低周波音による振動によって、お年寄りや妊婦、学生や子どもたちの心身、家畜の健康への影響が心配されます。

よって、幕別町議会として、幕別町民の生命、財産、安全、平穏な生活や家畜の健康を守るという観点から、オスプレイの補給拠点としての陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求めます。

《送付先》

・ 内閣総理大臣 ・ 衆議院議長 ・ 参議院議長 ・ 外務大臣 ・ 防衛大臣